

市民訪問団がホットスプリングス市を訪問します

米国アーカンソー州ホットスプリングス市との姉妹都市提携30周年を記念して、花巻市からの市民訪問団が同市を訪問し、記念式典等への参加を通して姉妹都市交流を推進いたします。

■市民訪問団

市民ツアーに申し込みされた一般参加者7名、花巻市長、市議会議員、花巻市教育委員会教育長、花巻・ホットスプリングス交流委員会会長、公益財団法人花巻国際交流協会理事長、同協会職員2名、花巻市生涯学習部生涯学習課国際交流室担当職員2名、公式通訳1名（1993年姉妹都市提携当時の派遣生）、合計17名

■訪問期間

10月26日（木）～11月1日（水）5泊7日
※市長は公務のため10月31日（火）まで、4泊6日

■訪問日程

26日（木）羽田空港発ダラス・フォートワース空港経由リトルロック着
27日（金）アーカンソー数理芸術学校（ASMSA）ほか市内視察、30周年記念式典
28日（土）ガーランド図書館、オリガミサケ、国立公園ほか市内視察
29日（日）アフリカ系コミュニティとの交流（教会見学等）等、記念灯籠流しイベント（これまでの交流に関わった方への感謝の気持ちを込めながら今後の交流継続を願って灯籠流しをするもの）
30日（月）ホットスプリングス市発、リトルロック空港経由ダラス・フォートワース空港着
※市長は早朝に出発しリトルロック・ダラス経由で帰国（31日羽田空港着）
31日（火）ダラス・フォートワース空港発
1日（水）成田空港着

■記念式典

現地で開催される記念式典では、公益財団法人花巻国際交流協会 佐々木理事長による、これまでの交流を振り返るプレゼンテーションが行われます。また、花巻市からの記念品として特注の花巻傘を花巻市長より披露し、ホットスプリングス市長、花巻市長並びにホットスプリングス姉妹都市基金会長（ASMSA校長）、花巻国際交流協会 佐々木理事長と共に花巻傘に記念の署名を行う予定です。

※この特注の花巻傘は、明治時代から作られている手すき和紙「成島和紙」を「せがわ京染め店」5代目が宮沢賢治の世界観をイメージして染めあげ、これを県内唯一の和傘工房「滝田工芸」の3代目が形にしたものです。昨年度まで地域おこし協力隊として伝統工芸のプロモーションを担当した今野陽介元隊員が商品開発したもので、傘には、成島和紙を使って「ホットスプリングス市・花巻市姉妹都市提携30周年記念」と文字入れされています。



4年ぶりに、公益財団法人花巻国際交流協会・花巻市共催で青少年海外派遣事業を下記の日程で実施します。
ホームステイや通学体験等を通じ、現地の言語や文化に直接触れることで他国についての理解を深め、国際的な視野を広げるとともに、自国の文化等を紹介しながら積極的に交流を図り、相互理解を深めます。

- アメリカ合衆国バーモント州ラットランド市（姉妹都市）
10月26日（木）～11月4日（土）、市内中学生6名、引率者1名、計7名派遣
- アメリカ合衆国ウィスコンシン州クリントン村（友好関係都市）
10月26日（木）～11月3日（火）、市内中学生6名、引率者1名、計7名派遣
- オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市（友好都市）
11月5日（日）～11月14日（火）、市内中学生6名、引率者2名、計7名派遣
※岩手県立大迫高等学校生徒2名及び引率教諭1名も同行
- アメリカ合衆国アーカンソー州ホットスプリングス市（姉妹都市）
11月6日（月）～11月15日（水）、市内中学生6名、引率者2名、計7名派遣
※学校法人花巻学院花巻東高等学校生徒2名及び引率教諭1名、富士大学学生1名も同行